

2019.11.1第1214号  
ISSN 0913-0217

発行人／長 瀬 清  
編集人／藤 井 美 穂  
発行所／北海道医師会  
〒060-8627  
札幌市中央区大通西6丁目  
TEL(011)231-1432  
FAX(011)221-5070

# 北海道医報

2019

11  
月号



北海道 美の遺産

笹野 順太郎

廃園（谷地頭風景）

北海道立函館美術館 所蔵

# CONTENTS

北海道医報  
令和元年11月1日 第1214号

指標／医師確保計画	佐古 和廣	3
速報／北海道議会新庁舎を完全禁煙に！喫煙所設置に絶対反対！		9
新都市医師会長の紹介		10
医の倫理綱領		10
各部活動報告／北海道医師会のCBRNE対策	青木 秀俊	11
報告／第32回全国有床診療所連絡協議会総会群馬大会	鈴木 伸和、伊藤 利道	14
専門部から／外国人患者対応力向上研修会（e-Learning方式）について		15
報告／令和元年度政経問題懇話会	荒木 啓伸	16
報告／令和元年度 北海道医師会・北海道保健福祉部・道立病院局 懇談会	荒木 啓伸	18
報告／地域医療に関わる地域別意見交換会 宗谷医師会	笹本 洋一	20
北海道医歌人会詠草		24
税務相談室／相続税・贈与税の改正(1)	中村 孝一	26
医師のための法律相談コーナー／後見制度と医療機関の関わり③		
～本人意思の確認できない場合の医療同意について～	矢吹 徹雄、小田嶋真悟	28
若手医師コーナー／Spirits 若手医師リレーエッセイ	黒田 敬史	30
若手医師コーナー／アクションズ 若手医師活動報告	藤根 美穂、上田 寛人	
	佐藤 峰嘉、阿部 計大	31
会員のひろば	植原 元晴、澤木 渉、富田 雅義、岡村 暁子	
	安東 直之、氏家 良人、安倍十三夫、青木 功喜	34
ポラリスを仰ぐ北の大地から	小松 幹志、川崎 君王	40
大通公園を望む窓辺から	北野 明宣、沖 一郎	41
日本医師会生涯教育講座等開催情報		42
中央42 道南43 後志44 日胆45 空知45 道北46 北見46 道東47		
その他（学会・医会・研究会等）48		
訃報		51
日医認定健康スポーツ医制度再研修会開催一覧		51
日医認定産業医制度研修会開催一覧		52
その他開催情報		53
会議室／第13・14回常任理事会		54
道医の動き		57
売貸医院・医師招聘情報		58
新規指定医療機関		62
道医師国保の頁		63
季節風／いつになれば人生楽できますかー70歳労働義務化法案、可決かー	山科 賢児	70
お知らせ		
みんなで乗れば、未来が変わる。考えよう。行動しよう。公共交通の未来。17／北海道医報へのご投稿等19／「医師資格証」を持ちましょう19／第25回日本医師会認定健康スポーツ医制度再研修会のご案内22／「応急手当WEB」「救急医療啓発パンフレット」へのリンク依頼25／北海道医師会は、北海道に在住するすべての医師が利用できる女性医師等支援事業を推進しています。25／医師招聘に掲載をご検討中の医療機関の皆様へ61／日医君LINEスタンプできました！68／グループ保険のご案内69		
北海道医師会会員数 8,391名 (+2) うち日本医師会会員数 5,898名 (+5)		
A 2,433名 (-6) B2 4,738名 (+10) C2 128名 (+1)		
B1 613名 (-1) C1 101名 (+1) C3 378名 (-3)		
令和元年9月30日現在 ( ) 内前月比		

## 作品紹介

## 北海道美の遺産

写真・資料提供：北海道立函館美術館  
(函館市五稜郭町37番6号 0138-56-6311)

ささの じゅんたろう  
笹野 順太郎 廃園（谷地頭風景）

1900（明治33）年～1945（昭和20）年

函館生まれ。

1940（昭和15）年の作品。油彩、キャンパス（91.0×117.0cm）。

函館に生まれる。北條玉洞に師事し日本画を学び、後に油彩に転向。国鉄に勤務する傍ら、画業を続ける。1921年赤光社第1回展に客員として出品、1927年同人となる。1928年札幌で結成された「蒼玄社」に創立会員として参加している。1929年春陽会入選。1936年道展会員。1937年に国画会展入選、

翌年同会会員となる。また、1942年には一水会会員。1945年ジャワ島にて戦死。活動期間は短いものの、昭和初期の函館画壇の中心人物の一人として活躍した。

もともと湿地帯であった谷地頭地区は、明治時代に宅地造成により素封家の邸宅や商人の別荘地になった。事業家の勝田銀蔵や函館公園の建設に尽力した浅田清次郎らにより温泉や料亭が開かれるなど、にぎわっていた。

本作は、浅田清次郎が経営していた料亭・浅田楼の跡地を描いたものと考えられる。穏やかな秋の日差しと赤く染まる木々、水面に映る澄みわたる青い空が感傷を生み出している。